

神経変性疾患等による認知症疾患および双極性障害の病因解明のため、死後に 医療法人 さわらび会 福祉村病院・神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンクに脳組織および臨床情報を提供された患者さんの脳組織および臨床情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 <u>医化学教室</u> 職名 <u>講師</u> 氏名 <u>杉浦 悠毅</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3752</u>
実務責任者	所属 <u>医化学教室</u> 職名 <u>講師</u> 氏名 <u>杉浦 悠毅</u> 連絡先電話番号 <u>03-5363-3752</u>

このたび当施設では、医療法人 さわらび会 福祉村病院・神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンクに提供された上記疾患の患者さんの死後脳組織・臨床情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認および医学部長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、提供された方への新たな負担は一切ありません。また提供された方のプライバシー保護については最善を尽くします。

医療法人 さわらび会 福祉村病院・神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンクに死後組織を提供された方のご遺族で、本研究への協力を望まれない方は、その旨を「 8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

以下の施設に死後脳組織・臨床情報を提供された方のご遺族

- 1) 医療法人 さわらび会 福祉村病院・神経病理研究所
- 2) 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンク

2 研究課題名

承認番号 20200312

研究課題名 ヒト脳組織を用いた神経変性疾患等による認知症疾患および双極性障害の病因解

明のための包括的研究

3 研究実施機関

共同研究機関

	研究責任者
慶應義塾大学医学部医化学教室 (主機関)	杉浦 悠毅
名古屋市立大学大学院医学研究科 地域医療教育学	赤津 裕康
名古屋市立大学大学院医学研究科 神経内科	松川 則之
医療法人 さわらび会 福祉村病院 神経病理研究所	橋詰 良夫
福島県立医科大学 心身医療科	矢部 博興

既存試料・情報の提供機関

	提供者
医療法人 さわらび会 福祉村病院 神経病理研究所	橋詰 良夫
特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンク	矢部 博興

4 本研究の意義、目的、方法

対象疾患：1．認知症、2．双極性障害

アルツハイマー型認知症は根本的な治療方法がなく、治療法や治療薬の開発が必要ですが、そのために必要な「病気がどのように進行するか」の解明がまだ十分に進んでいません。この病気では、脳内で脂質の異常（特に多価飽和脂肪酸の減少）がおこることが知られています。これは、最新の研究成果をもとに考えると、脳に含まれる脂質が酸化することにより、神経細胞が死んでいくことで脳が縮小して認知症を発症することが推測されます。また、双極性障害においても同様に、脂質の異常が脳内で起きているため、認知症と同様の発症メカニズムが推測されています。

本研究では、最先端の解析技術を用いて、脂質酸化による神経細胞死がどのように病気の発症につながるかを検証します。この検証の結果によっては、脂質酸化を防ぐような治療法や治療薬を用いた、病気の新しい治療が開発される可能性があります。

本研究に当たっては、2つの共同研究施設（さわらび会 福祉村病院 神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンク）から、これら施設の担当者を通じて脳組織と臨床情報を当施設にお送りいただき、当施設にて解析を行います。提供の際は個人が特定されないよう番号などを用いた「匿名化」を行った上で、当施設に提供されます。

5 協力をお願いする内容

既に収集され、保存された脳組織の一部と臨床情報が、医療法人 さわらび会 福祉村病院 神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンクから提供されます。新たに協力をお願いする内容はありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日 ~ 2025 年 8 月 31 日

7 プライバシーの保護について

本研究で取り扱う患者さんの脳組織と臨床情報は、個人情報削除した上で匿名化データとして提供されます。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。

個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、医療法人 さわらび会 福祉村病院 神経病理研究所 および 特定非営利活動法人 精神疾患死後脳・DNA バンクにおいて厳重に管理され、個人が特定されることのないように十分に配慮して利用されます。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方のご遺族より、試料・情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

160-8582 東京都新宿区信濃町 35

慶應義塾大学医学部医化学教室

杉浦 悠毅

電話番号 : 03-5363-3752、FAX : 03-5363-3466

以上